

話題の映画@茨木

2022年6月22日(水) ①10:30 ②14:00 ③19:00 (各回30分前開場)

茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール

絵で世界は変わるのか？



第33回東京国際映画祭
クロージング作品

柳楽優弥 田中 泯

玉木 宏 瀧本美織 津田寛治 青木崇高

辻本祐樹 浦上晟周 宇生 悠 河原れん 城 桧吏

永山瑛太 / 阿部 寛

監督:橋本 一 企画・脚本:河原れん 音楽:安川午朗

描き続けた生涯、今明かされる、
北斎のすべて。

エグゼクティブプロデューサー 梶野真樹 プロデューサー 中山賢一 共同プロデューサー 倉庫大佑 キャスティング 川村 恵 アソシエイトプロデューサー 数見川原千穂 大西結衣 ポストプロダクションプロデューサー 藤田 孝 ラインプロデューサー 武石宏登 撮影監督 ニホンマツアキヒロ
撮影 角田真一 照明 佐藤栄史 キーグリップ ヒロカクハリ 録音 久遠石由文 美術 相馬直樹 装飾 鈴木高正 衣装 宮本まことメイク 宮内三千代 かつら 渡中尊吉 高岩光代 編集 橋本賢一 音楽効果 橋本賢治 VFXスーパーバイザー 池 威志 スクリプター 松澤一美
助監督 西山太郎 制作担当 田中智明 北斎スーパーバイザー 久保田一洋 浮世絵監修 向井大祐 松澤恵実 音楽プロデューサー 安井舞 宣伝プロデューサー 木村謙太 制作プロダクション Pipeline 宣伝統括 KICCORIT 配給 S-D-P 製作 [HOKUSAI] 製作委員会 ©2022 HOKUSAI MOVIE

11歳以上



九十年の生涯で描いた作品、三万点以上。
孤高の絵師の生き様が、今初めて描かれる。



何のために、描き続けるのか？

時は江戸。幕府によって表現者たちが自由を奪われていた時代に、自分の道を貫き、ひたすら画を描き続けた一人の絵師がいた。誰もが知る“あの波”を生み出した天才絵師、葛飾北斎である。ゴッホ、モネなど名だたる印象派アーティストたちを刺激し、今なお世界に影響を与え続ける北斎だが、若き日に関する資料はほとんど残されておらず、その人生は謎が多い。本作は、歴史的資料を徹底的に調べ、残された事実を繋ぎ合わせて生まれたオリジナル・ストーリー。画狂人生の挫折と栄光。幼き日から九十歳で命燃え尽きるまで描いた作品は、三万点以上。信念を貫き通したある絵師の人生が、170年の時を経て、今初めて描かれる。

何があっても絶対に諦めず、描き続けた、その先に一。

腕はいいが、食うことすらままならない生活を送っていた北斎に、ある日、人気浮世絵版元・葛屋重三郎が目を付ける。しかし絵を描くことの本質を捉えられていない北斎はなかなか重三郎から認められない。さらには歌麿や写楽などライバル達にも完璧に打ちのめされ、先を越されてしまう。“俺はなぜ絵を描いているんだ？何を描きたいんだ？”もがき苦しむ生死の境まで行き着き、大自然の中で気づいた本当の自分らしさ。北斎は重三郎の後押しによって、遂に唯一無二の独創性を手にするのであった。ある日、北斎は戯作者・柳亭種彦に運命的な出会いを果たす。武士でありながらご禁制の戯作を生み出し続ける種彦に共鳴し、二人は良きパートナーとなっていく。70歳を迎えたある日、北斎は脳卒中で倒れ、命は助かったものの肝心の右手に痺れが残る。それでも、北斎は立ち止まらず、旅に出て富嶽三十六景を描き上げるのだった。そんな北斎の元に、種彦が幕府に処分されたという訃報が入る。信念を貫き散った友のため、怒りに打ち震える北斎だったが、「こんな日だから、絵を描く」と筆をとり、その後も生涯、ひたすら絵を描き続ける。描き続けた人生の先に、北斎が見つけた本当に大切なものとは…？

新千円札に浮世絵が！ 押さえておくべき北斎伝説

米LIFE誌「この1000年で最も偉大な功績を残した100人」に日本人唯一のランクイン！

玄米生活のおかげ？平均寿命40歳と言われた時代に90歳まで生きたご長寿！

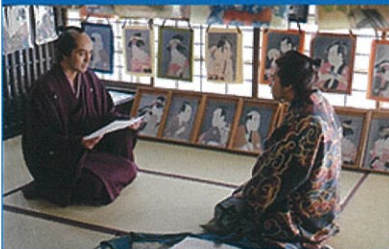
あの有名な波の絵“富嶽三十六景 神奈川沖浪裏”は70歳を過ぎて描いた！

60歳を過ぎて脳卒中で倒れるも、自力でなんとか治癒させる！

2024年度から発行される新紙幣の千円札に「浪裏」の絵が採用！

監督: 橋本一

出演: 柳楽優弥 田中泯 玉木宏 阿部寛
永山瑛太 滝本美織 青木崇高



(日本語字幕付き)

(上映時間129分)

2022年6月22日(水) ①10:30 ②14:00 ③19:00

【全席自由】1,000円 (大阪映画センター会員の方は900円)

※就学前のお子様はご遠慮ください ※残席がある場合、各回30分前から当日券を販売します。

※必ずマスク着用でご来場下さい

※体調不良や発熱がある場合はご来場をお控え下さい

※大阪府が導入する「大阪コロナ追跡システム」への登録をお願いします

※状況により急遽中止とする場合もありますので、前日にお問い合わせ下さい

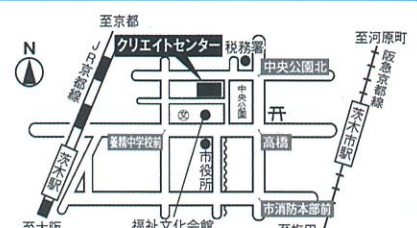
◆チケットのお取扱い・お問合せ [2022年4月27日(水)発売開始]

(公財) 茨木市文化振興財団・文化事業係 ☎072-625-3055(10:00~17:00)

○クリエイトセンター1階チケットカウンター(10:00~17:00)

○福祉文化会館3階チケットカウンター(10:00~17:00)

◆主催・お問合せ 株式会社大阪映画センター ☎06-6719-2233



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

茨木市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726